

閑谷学校研究

閑谷学校創学350年記念特集号 第25号 2021. 5

巻頭言 閑谷学校創学三五〇年によせて
閑谷学校創学三五〇年記念特集

挨拶 閑谷学校創学三五〇年記念特集号の発刊にあたって
記念講演 現代社会における儒教の意義

聖廟大成殿の扁額「大成殿」を揮毫した江戸の儒学者・能書家佐々木玄龍
懸賞文優秀 特別寄稿 閑谷学校創学三五〇年に寄せて

回顧録 閑谷校舎の青春―映画「精神0」― 出演山本昌知先生に聞く―
回顧録 閑谷が消えた一年 その前後

随想 閑谷学校の再興を願う
おもしろセミナー講演

閑谷学校の再興―閑谷精舎の沿革―
池田綱政と閑谷学校

閑谷学校の石塀を語る
池田治政と閑谷学校

展示報告 閑谷学校創学三五〇年記念巡回展「閑谷学校の教育史―教科書から学ぶ教えと伝統―」

事業報告 閑谷学校創学三五〇年記念事業について
事業報告 閑谷学校創学三五〇年記念事業市民ミューシカル「閑谷の森の論語キッズ」に出演して

事業報告 市民ミューシカル「閑谷の森の論語キッズ」―観客の声より―
大森家の別家・財産分与と東備地域の文化人

論 閑谷の生んだ歌人白岩艶子
論 岡山儒者三宅誠庵とその一族の在京活動

併 閑谷学校 楳の木俳句会
俳句 閑谷学校の儀 講経

寄稿 閑谷学校 講経
献詩選

懸賞論文 岡山藩儒が記録した幕府寛政改革についての情報―姫井桃源編『苞桑録』紹介―
特別史跡旧閑谷学校聖廟で確認された木樋管と敷地造成

紹介 森 熊男『クマ先生と読む論語』
世界遺産 旧閑谷学校の世界遺産登録に向けて

活動報告 令和二年度(公財)特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会事業報告

寄贈品・交換刊行物・閑谷学校研究委員会規定
「閑谷学校研究」投稿規定・閑谷学校研究委員会委員・編集後記

鍵本 芳明 1

國友 道一 3

小島 毅 5

齋藤 健司 19

岡田 真水 35

山本 昌知 48

高橋 隆一 50

中野 文彦 37

竹原 伸之 35

倉地 克直 66

野瀬 重人 53

定兼 学 77

花澤 哲文 88

木山 潤郎 104

徳永 博文 112

時岡 総一郎 114

森元 純一 117

村上 節子 129

次田 元文 145

木村 ゆきこ 150

森 熊男 152

佐藤 英夫 158

別府 信吾 163

上橋 武 172

定兼 学 181

畑下 昌代 183

木山 潤郎 187

公益財団法人 特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会

目次

鍵本 芳明	巻頭言	閑谷学校創学 350 年によせて
國友 道一	挨拶	閑谷学校創学 350 年記念特集号の発刊にあたって
小島 毅	記念講演	現代社会における儒教の意義
齋藤 健司	懸賞論文	聖廟大成殿の扁額「大成殿」を揮毫した江戸の儒学者・能書家佐々木玄龍
岡田 真水	特別寄稿	閑谷学校創学 350 年に寄せて
山本 昌知	回顧録	閑谷校舎の青春—映画「精神0」出演 山本昌知先生に聞く—森高
橋 隆一	回顧録	閑谷が消えた一年 その前後
中野 文彦	随 想	閑谷学校の再興を願う
おもしろゼミナール講演		
竹原 伸之		閑谷学校の再興—閑谷精舎の沿革—
倉地 克直		池田綱政と閑谷学校
野瀬 重人		閑谷学校の石塀を語る
定兼 学		池田治政と閑谷学校
花澤 哲文 ^他	展示報告	閑谷学校創学 350 年記念巡回展「閑谷学校の教育史」—教科書から望む教えと伝統—
木山 潤郎	事業報告	閑谷学校創学 350 年記念事業について
徳永 博文	事業報告	閑谷学校創学三五〇年記念事業市民ミュージカル「閑谷の森の論語キッズ」に出演して
時岡 総一郎	事業報告	市民ミュージカル「閑谷の森の論語キッズ」—観客の声より—
森元 純一	論 文	大森家の別家・財産分与と東備地域の文化人
村上 節子	論 文	閑谷の生んだ歌人白岩艶子
次田 元文	論 文	岡山儒者三宅誠庵とその一族の在京活動
木村ゆきこ ^選	俳 句	閑谷学校 楷の木俳句会
森 熊男	積 菜	講堂の儀 講経
佐藤 英夫	積 菜	献詩選
別府 信吾	寄 稿	岡山藩儒が記録した幕府寛政改革についての情報—姫井桃源編『苞桑録』紹介—
上梶 武	寄 稿	特別史跡旧閑谷学校聖廟で確認された木樋管と敷地造成
定兼 学	紹 介	『クマ先生と読む論語』
畑下 昌代	世界遺産	旧閑谷学校の世界遺産登録に向けて
木山 潤郎	活動報告	令和二年度（公財）特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会事業報告